

進路だより

第1号

2020. 4. 10

高校入学、進級おめでとうございます。

高校卒業後の自分を考えることは、10年後、20年後にどんな自分になっていたいかを考えることから始まります。特定の職業でなくてかまいません。「将来、こういう方面で活躍したい」というビジョンを持ち、「これを学びたい」ということを見つけて、自ら学ぶようになること、それが早い人ほど、念入りな情報入手や準備ができます。自宅学習期間を利用して、自分の希望や適性、条件などを考えてみましょう。

1年生の皆さん 中学生の時に苦手だと感じていた科目の復習をしましょう。勉強の仕方も根本的に見直してみるといいでしょう。特に英語と数学は積み上げの教科ですから、基礎基本がしっかりしていないと高校の学習の理解が難しくなります。思い切って学び直すことをためらってはいけません。

2年生の皆さん 自宅での学習習慣はついていますか。学力はもちろん、自主学習の習慣こそが、進路実現を支えます。夏から秋にかけて、複数の上級学校のオープンキャンパスに行く心づもりをしましょう。入学金や授業料、取得できる資格や通学時間、先輩たちの就職状況など調べておきたいことは多いです。実際に足を運ぶことで感じることも、正確な情報収集が大切です。



3年生の皆さん 今年度の1年間を4区切りでとらえてみましょう。4月から6月は受験生としての自覚を高め勉強する習慣を確かなものにする、7月から9月は自分の偏差値から受験校や受験形態を具体的に考えながら、受験勉強に取り組みます。10月から12月には春から夏にがんばった成果が表れます。外部模試の判定も参考に、出願校を決めること、大学入試共通テストの対策にじっくりと取り組みます。1月から3月、いよいよ受験です。受験をしながら実力が上がっていくのが現役生です。最後まで粘って「精一杯やりきった」と思える一年間にしましょう。

今こそ 主体的な学びをする時

4月8日、9日に、3年生の何人かから「自分の弱点を補強するために本屋で購入した問題集に取り組んでいる」「英単語を1日30語覚えて小テストしている」「学習動画の講座に申し込んで、受験科目の学習を始めた」などの声を聞きました。自分の目標のために具体的な行動が出来ている人、素晴らしいですね。現在の環境を有効活用するのは、あなた次第です！